

<http://d.hatena.ne.jp/dreamedge/20041022/1098439620>

### 1: statd のポートを固定

statd のポートは , nfslock の起動スクリプトの中で指定されます . nfslock の起動スクリプトは /etc/sysconfig/network の設定内容を見るので , この中に statd で使用するポート番号を記入します .

```
STATD_PORT=32765
STATD_OUTGOING_PORT=32766
```

を /etc/sysconfig/network に追加すれば OK .

### 2: mountd のポートを固定

mountd のポートは , nfs の起動スクリプトの中で指定されます . これも上と同様に /etc/sysconfig/network の中に記入すれば OK .

```
MOUNTD_PORT=32767
```

を追加します .

### 3: lockd のポートを固定

lockd のポート番号はカーネル起動時にパラメータを与えなければなりません . ので , lilo.conf.anaconda の中に設定を記入します .

```
append="lockd.udpport=32768"
append="lockd.tcport=32768"
```

を使用しているカーネルバージョンの lvmlinuz の項目に追加すれば OK .

4: quota は使わないので nfs の起動スクリプトから除去するか /usr/sbin/rpc.rquotad を取り除くかしましょう .

### 5: iptables の設定

ポートが確定したので , 対応する穴を Firewall にあけます . 以上の設定をした場合 , 使用するポートは以下の通り .

```
portmap: tcp,udp 111
nfs: tcp,udp 2049
statd: tcp,udp 32765,32766
mountd: tcp,udp 32767
lockd: tcp,udp 32768
```